

平成25年度 自治会アンケート調査 結果

調査票配布数
回答数
回答率

自治会
145人
120人
82.8%

地区別回答率（地区別自治会数）

平生地区東部地域(35)	29	82.9%
平生地区西部地域(34)	29	85.3%
大野地区(25)	23	92.0%
曾根地区(24)	17	70.8%
佐賀地区(26)	21	80.8%

「大野地区」が92%と最も高く、次いで「平生地区」の82.9%となっています。

問1 会長の性別

1. 男性
2. 女性

人数	%
110人	91.7%
10人	8.3%

「男性」が91.7%と大半を占めています。

問2 会長の年齢

1. 20歳代以下
2. 30歳代
3. 40歳代
4. 50歳代
5. 60歳代
6. 70歳代
7. 80歳代
8. 90歳代

人数	%
0人	0.0%
3人	2.5%
11人	9.2%
17人	14.2%
44人	36.7%
36人	30.0%
9人	7.5%
0人	0.0%

「60歳代」が36.7%と最も高く、次いで「70歳代」が30.0%となっており、60歳以上が全体の74.2%を占めます。

問3 会長の職業（主なもの1つに○をしてください）

1. 会社員
2. 公務員
3. 自営
4. 無職
5. その他
6. 無回答

人数	%
27人	22.5%
5人	4.2%
17人	14.2%
51人	42.5%
19人	15.8%
1人	0.8%

「無職」が42.5%と最も高く、次いで「会社員」が22.5%と高くなっています。

問4 自治会活動に月に何日ぐらい従事されていますか。

1. 3日以下
2. 6日以下
3. 9日以下
4. 10日以上

人数	%
70人	58.3%
39人	32.5%
4人	3.3%
7人	5.8%

「3日以下」の自治会が58.3%と多いが、「10日以上」の自治会も7自治会あります。

問5 会長の在職年数

1. 1年
2. 2年
3. 3～5年
4. 6年

人数	%
84人	70.0%
20人	16.7%
10人	8.3%
6人	5.0%

「1年」の自治会長が70.0%と高い割合となっており、1年で交代する自治会が多くなっています。

問6 総会への会員の出席状況について、該当するもの1つに○をしてください。

1. 8割以上の世帯が参加している
2. 5割以上8割未満の世帯が参加している
3. 5割未満の世帯が参加している
4. 役員のみが出席している
5. その他

人数	%
68人	56.7%
26人	21.7%
8人	6.7%
5人	4.2%
13人	10.8%

「8割以上の世帯が参加している」が56.7%と最も高く、次いで「5割以上8割未満の世帯が参加している」が21.7%となっています。

問7 現在の自治会の規模をどう感じていますか。それぞれ1つ選んで○をしてください。

世帯数

1. 少ない
2. ちょうどよい
3. 多い
4. 無回答

人数	%
24人	20.0%
77人	64.2%
16人	13.3%
3人	2.5%

範囲

1. 狭い
2. ちょうどよい
3. 広い
4. 無回答

9人	7.5%
75人	62.5%
17人	14.2%
19人	15.8%

世帯数は「ちょうどよい」が64.2%と最も高く、範囲も「ちょうどよい」が62.5%と最も高かったが、世帯数が「少ない」、「多い」という意見もありました。

問8 自治会の再編についてどう感じていますか。該当するもの1つに○をしてください。

1. 近くの自治会と合併し、もっと大きな範囲で活動した方がよい
2. 現状の自治会の範囲でよい
3. 自治会を分離し、もっと小さな範囲で活動した方がよい
4. その他
5. 無回答

人数	%
10人	8.3%
99人	82.5%
7人	5.8%
1人	0.8%
3人	2.5%

「現状の自治会の範囲でよい」が82.5%と最も高く、次いで「近くの自治会と合併し、もっと大きな範囲で活動したほうがよい」が8.3%となっています。

問 9 貴自治会は、主にどのような住居に住む世帯で構成されていますか。該当するもの1つに○をしてください。

1. 戸建住宅
2. 集合住宅
3. 戸建住宅と集合住宅が混在
4. 無回答

人数	%
101人	84.2%
4人	3.3%
12人	10.0%
3人	2.5%

「戸建住宅」で構成されている自治会が84.2%と最も多くなっています。

問 1 0 自治会で行われている活動について、該当するもの全てに○をしてください。

1. 地域内の美化、清掃活動
2. 防犯・防災活動
3. 祭り、伝統行事
4. 運動会等スポーツ活動
5. 道路や側溝の維持管理
6. 広報誌の配布
7. ごみ集積所の管理
8. 募金活動
9. 集会施設の維持管理
10. 親睦会の開催
11. 街路灯の整備
12. 地域内の声かけ運動
13. 災害時要援護者名簿の作成
14. その他

人数	%
96人	80.0%
42人	35.0%
77人	64.2%
7人	5.8%
68人	56.7%
99人	82.5%
86人	71.7%
90人	75.0%
44人	36.7%
28人	23.3%
88人	73.3%
24人	20.0%
17人	14.2%
1人	0.8%

「広報誌の配布」や、「地域内の美化、清掃活動」が8割以上になっています。

問 1 1 自治会運営の課題について、該当するもの全てに○をしてください。

1. 構成員の高齢化
2. 活動のための情報不足
3. 資金不足
4. 自治会未加入者の増加
5. 役員のなり手がいない
6. 集会施設がない
7. 役員の負担が大きい
8. 他の自治会との連携が弱い
9. 地域住民の協力が得にくい
10. 行事のマンネリ化
11. 活動の参加者が少ない
12. その他
13. 構成員の交流が難しい
14. 特に課題はない

人数	%
85人	70.8%
9人	7.5%
13人	10.8%
5人	4.2%
30人	25.0%
23人	19.2%
17人	14.2%
30人	25.0%
10人	8.3%
16人	13.3%
14人	11.7%
3人	2.5%
17人	14.2%
18人	15.0%

「構成員の高齢化」が70.8%と最も高くなっています。次いで「役員のなり手がいない」、「他の自治会との連携が弱い」という課題があげられています。

問 1 2 問 1 1 で○をつけた課題について、貴自治会では課題解決のための取り組みを検討・実施されていますか。検討・実施されている場合は、その取り組み内容を記入してください。

別紙参照

問13 問11でつけた課題を解決するために、必要なことは何ですか。該当するもの全てに○をしてください。

1. 自治会の再編（他自治会との合併など）
2. 役員負担の軽減
3. ボランティア活動の啓発・環境整備
4. 自治会加入促進
5. 地域住民の意識啓発
6. 活動拠点の整備
7. 情報提供・意見交換の場の提供
8. 自治会内の交流機会の増加（イベントなど）
9. 自治会活動のPR
10. 資金援助
11. 魅力ある地域情報の発信
12. 他自治会との交流
13. 次の担い手の育成
14. その他

人数	%
10人	8.3%
18人	15.0%
7人	5.8%
2人	1.7%
24人	20.0%
5人	4.2%
12人	10.0%
12人	10.0%
9人	7.5%
14人	11.7%
9人	7.5%
8人	6.7%
41人	34.2%
2人	1.7%

「次の担い手の育成」が34.2%と最も高く、次いで「地域住民の意識啓発」が20.0%となっています。

問14 自治会のさらなる活性化に向けて、行政からどのような支援が有効と考えますか。該当するもの3つまで○をしてください。

1. 人材育成のための研修会
2. 活動事例や助成情報の提供
3. 活動拠点となる施設への整備支援
4. 専門性を持った人材の紹介、派遣
5. 活動費の助成
6. 地域活動に関する住民への意識啓発
7. 他の自治会とのネットワークづくり
8. 特に支援は必要ない
9. その他

人数	%
16人	13.3%
31人	25.8%
15人	12.5%
11人	9.2%
26人	21.7%
43人	35.8%
16人	13.3%
16人	13.3%
3人	2.5%

「地域活動に関する住民への意識啓発」が35.8%と最も高く、次いで「活動事例や助成情報の提供」が25.8%となっています。

問15 本町における今後のまちづくり、協働のまちづくり、自治会活動において、ご意見ご要望がありましたら、ご自由にお書きください。

別紙参照

別紙 問12

NO.	内容
1	現状では成り行き任せで手の打ちようがない。
2	高齢化対策として、班の再編成を検討。
3	自治会を二つに分け、2年毎に交代で役員(会長)を選出するようにしている。会長をその班全体で補佐する。
4	班編成の組み替え。
5	連自治会の結成の検討。
6	高齢で自治会の活動ができない方のためには、活動ができるものが交代で活動することにしてあります。
7	中央公民館を利用。
8	従来通りの自治会のあり方では、高齢化で自治会の存続そのものが難しくなっています。問11の課題に対して、構成員の高齢化...私は70歳ですが将来(10年後)は若い人に迷惑をかけたくないので自治会を退会することも選択肢の一つと考えています。 役員のなり手がなく...「自治会」を解消し、民間を活用した行政の末端機関とすれば、各地域のキーマンを町役場が指名(推薦)する。 自治会未加入者の増加...自治会に加入しなければ日常の生活に不利益が生じるようなシステムを導入する。
9	情報を得たことに対して関係する班に情報提供を速やかに行うようにしている。
10	活動資金が少ないため、他の自治会の活動内容を参考に良いものを参考にさせてもらっている。
11	25年度半期が終わったばかりで、全体の気持ちが把握できていません。近々班長会を開いて、皆様のご意見を聞かせていただこうと思っています。
12	運営についての発言が消極的で、問題が起きたときはアンケートによってまとめています。
13	現在はしていないが、自治会長間の交流を深める会合(相互の意見交換)から始めたらと考える。
14	80歳以上の人は総会を除き、他の行事は不参加で良い、三役の設置を検討中。
15	集会所、改修建替委員会の設置。
16	集合住宅にて未加入者増加(若年層の方)、2世帯住宅の減少、空き家の管理不足
17	集会所がないので、集会は自治会長(輪番制)宅になり、負担も大きい。しかし、集会所を建てるとなると、各戸負担も大きくなるので苦労している。
18	文書を作成して回す。それでもだめなら訪問して欲しい。
19	高齢、独居家庭が増加し、自治会長の輪番化が困難になりつつあります。支えていける世代で、諸行事など担当するよう心掛けています。総会で毎年それが課題になります。
20	話は出てきていますが、具体的なところまでは行っていません。
21	各家庭の後継者が地元に住んでなく、そう遠くない将来今の自治会組織を維持していくことが困難になるとの恐れ、解決策がない。
22	一年目なので課題がよくわからない。町の窓口は対応が早く感謝しています。
23	当自治会も例外なく構成員の高齢化が進み、活動が低調となっています。自治会総会等で議題にしているが、建設的な意見も少なく、現在に至っています。他の自治会との交流の場が持てればと考えます。

平成25年度 自治会アンケート調査

問15 自由意見

NO.	内 容
1	高齢化社会の中で協働のまちづくり条例が進められ、多くの参加者が見受けられますが、頭数の多さで満足しているような気がします。真の目的の追求が成されていないような気がいたします。働き盛りの若い人の声を聞いて発想の転換がこれからのまちづくりの活性化につながるのではないかと思います。
2	自治会内で他との自治会の連携が弱い為、連合自治会の早急な結成が望まれている。連合自治会結成の準備等の指導をお願いしたい。地域住民が活動する場合、町と地域の役割分担を話し合い、事業を進めてほしい。(コミュニティセンター等)
3	ふるさと祭り(バザー部会)に参加いたしまして、他の自治会の皆様老若男女協力してお手伝いすることは、大変喜ばしいことと思えました。つきましては資金もいると思います。御援助よろしくお願い申し上げます。
4	行政協力員は一年交代ではなく複数年数を指導すべきでは？
5	休耕田を何とか活性化してほしい。天池周辺の道路は狭いし舗装が悪い。団地が出来て車の量が多くなっている。休耕田が多くなりタヌキ、アナグマ等が多くなり、イチゴ、スイカ等収穫できなくなった。
6	婦人会より共同募金の依頼がありました。自治会世帯数、配布物数及び寄付者数の正確な数字を流してください。
7	自治会内にある個人所有の土地が存在し、草刈等隣接する人たちが環境衛生のため取り組みをしているが、今後の高齢化に対して持続できるのか分からない。町民課から土地所有者に連絡されているとのことであるが、遠隔であれば他人でも隣接する人たちが関わることになってしまうのか今後心配である。
8	家にある遊休品を何かに役立てたいと思いますが、子どもが学校を卒業するとバザーに出す機会がなくなるので、町内のイベントなどで遊休品募集の情報があれば広報などに掲載していただくと助かります。
9	他の地域は分かりませんが、持ち家の人は自治会長、行政協力員をするのはいいのですが、集合住宅(アパート)の人がいつ引越しをするか分からないので、役員をするのをやめるということではできないのでしょうか。と、少し疑問に思いました。
10	高齢集団のため活動ができない。
11	自治会活動等について意見等をお話させていただきます。自治会とは何なのか、別になくても生活等に何ら問題はなく、少し考えるとなくてもよいのではないかとおられてなりません。現在では回覧物等が唯一の連帯と思っております。我々の自治会は(少人数)年度末の会合(顔合わせ)でなんとか自治会という面目になっております(懇親会を2H)会長交代時から任期も4年にして任期中に日帰りの親睦旅行等を考えております。26年度6月ごろに親睦旅行(日帰り)を計画しております。また、その資金をどうして捻出するかが大きな課題なのです。ただ、旅行するための名目で会費を上げるのでは、少し困難をきたすのではと思うのです。活動等においても会長が提案しないとなかなか皆さんからの意見等も出ないのが現状です。
12	役場職員の外に向ける活動を積極的に進めて、自治会にもっといろいろなことを専門として指導して欲しい。
13	町内で自治会活動の盛んな例の情報などあれば参考にしたいと思えます。いろいろと思ってはおりますが何から手をつけたらよいか悩みます。近々班長会を持って意見をお聞かせいただこうと考えております。よろしくご指導の程お願いいたします。
14	役員の負担が多いと思えます。行政からの配布物を班長さんのものに配るだけならいいのですが、アンケート等の提出物、他に社協とかのとまりまとめがあります。10月18日にありました「大野の未来をひらく懇談会」への出席は、初めて聞くような状態で、意見を求められてもちんぷんかんぷんです。配布物に全て目を通すわけでもないので勉強不足ですみません。
15	現在19軒で自治会を運営しています。空き家4軒。1人住まい4軒。後継ぎする予定なし9軒。行く末が恐ろしくなってきました。空き家になると当然田畑は荒廃してまいります。何か行政の方で都会から農業をしたいと思っておられる方も募集していただき、働き手を補充していただきたい。あと10年すると部落全体が原野となるのは明らかです。
16	高齢化により次の担い手が少なく、活動も消極的になり、他の自治会との合併は長い間の隣り組の仕組みを壊すことになり、なかなか踏み切れず、相互扶助でお互いに安否を見守っていかねばならないでしょう。
17	小部落(自治会)においては人員減少ばかりで維持が不可能になりつつあります。無理やり再編すると協調性がなくなる可能性が大。
18	“何をしようとも何も変わらない”との声が大勢です。周囲の誰もが消極的です。深く考え、行動していくことへの役割や責任から逃れたいのです。(私は行政と住民の責任の分担が極めて重要と考えます)こんな地域に少しでも活を吹き込むべく、すでに取り組んできた先進地域のたくさんの方の小さな事例をいろいろ教えていただくと参考になるかと思います。
19	○会員の高齢化により道路や川、側溝等の維持管理が難しくなっている。○老朽化により集会所、お稲荷様の維持管理が資金面で難しくなっている。
20	空き家及び空地などの所有者または連絡先は、自治会と共に町役場にも共有したいものです。

21	自治会活動の手引書ができ参考になる。
22	高齢化が進み、地域の様々な活動が停滞気味となっており、次の担い手を育てる事も急がれる。地域の活性化を図るため、先進地の活動事例等も参考にしながら、一人ひとりが生きがいを持てる活気ある地域になるよう公民館を拠点として、住民みんなで取り組む必要がある。
23	高齢化で、役員の負担が大きくなっています。これから急速に進むと思っています。若い人たちが、帰っても安心して生活できるような体制にしていってほしいと思います。
24	できれば小さな子がいる世帯への自治会長はせめて免除してほしいと思います。
25	人口増加につながるまちづくり
26	自治会の立地・地形・人口構成等を考える時、思考停止状態になります。しかし、皆さん無理のない協力関係で仲良く楽しく暮らしておられるように見えます。
27	平生町での良い方向での指針、意向は理解できるのですが、高齢化のため、活動においても動ける人も決まっています。役職(自治会活動)も若い人は仕事があり無理な状態です。今後コミュニケーションを図り、お願いして前向きに活動していく考えです。
28	昔からの自治会で転出入も少なく後継者が帰郷しない(できない)地区、典型的な高齢化自治会。祭りができなくなれば意識の変化が生じ、他の自治会との合併を模索することになるのでは。
29	当自治会の高齢化率は75歳以上の方が59%と年齢の高い自治会で、前例に習い毎年一回消火訓練と避難の場所、経路の確認は行っていますが、自治会だけでは限られた形だけのものになっています。高齢者の社協へのお世話になっている状況、詳細は自治会では分かりませんので、社協、保健課、町民課、総務課で高齢者をどのように避難させるのか検討したいと思います。
30	現状の自治会長は、自治会活動にかなりの時間をとられている。町で新しい事業を起こす際は、事前の十分な説明、承諾が必要であり、安易に頼られても困る。会長として地区のためと思って活動している。
31	敬老会案内の改善について(別紙)を提出しているが、何ら回答はない。要望(お願い)を出しても一方通行では意味がない。健康福祉課、社協で対応。
32	私個人としては、協働のまちづくり条例の必要性和背景については、フォーラム等に参加してある程度は理解しているつもりです。しかし自治会の各自に関してはこの条例について話し合う機会もなく、理解するのが難しいと考えられます。町の方でPR、自治会ごとの説明会等を開催していただければと考えます。(例えば出前講座のようなもの)